



ニューサンキング

# らくびお 楽Bio通信

2021年  
3月号

## NS 乳酸菌革命記

2008年末、中国の「北京科技報」の中で、私が一番興味を覚えたのは「ヨーグルト豚」という内容でした。中国農業大学の教授が「養豚はプロバイオティクスの方法でアンチバイオティックの代替はできない」という評論をしていました。

この発言に、私はとても残念としか言いようがありませんでした。しかし、私の研究室の学生が「先生、我々頑張りますから、来年にはあの専門家が言ったことを覆すように努力しましょう」と、新年の抱負として、積極的な発言してくれました。こうして、若い博士たちがしっかりとした知識をもち、自信をもって研究に取り組んでいることは大きな希望です。

このような発言をみると、中国のプロバイオティックの知識の普及は、日本とは比べ物にならないことは事実です。中国で、抗生物質の使用をやめて、バクテリアとの共生共存の世界を実現することは、諺で言えば「任重道遠（任重く道遠し）」です。

中国のメラミンの事件も同じで、私が思うのは、いっただれほどの人が糖尿になったり、老人痴呆症に

なったり、心臓血管の病気になるたり、がんになったりしたら、衛生厚生管理の人々やお医者さん達が本気で取り組むようになるのでしょうか。

私たちは2003年から、NS乳酸菌の発想元となった乳酸菌で豚の病気を治す実験を始めて、いい結果出るまで1年間に2代の豚を観察しました。その間、抗生物質をゼロにしても何も問題ありませんでした。その後NS乳酸菌の整理と実験の証明をさらに5年続けて、10代以上の豚を出荷して一切抗生物質や殺菌剤・制菌剤などの化学物質を使わなくても、養豚ができることを証明しました。確かに抗生物質で飼育すれば、すべての無責任な物づくりと同じように、簡単です。一方で、微生物を使った飼育は複雑です。乳酸菌を口に入れるだけでなく、耳にも鼻にも、皮膚にも入れなければなりません。とても面倒くさいので、やりたい人が少ないのは事実です。というのも、飼育している人は、自分で飼育したものを食べません。食べる人は自分で飼育はしないので、お互いどれほど危険かを知らずに安心してしまっている無責任な人がほとんどです。

微生物VS抗生物質の戦いは、すべての人に影響する大きな問題なの

で、見ているのに、分かっているのに、見えないふり、分らないふりはできなくなります。人間は、防腐剤を入れた食べ物、抗生物質を入れた飼育のような無責任な生産を止めさせなければなりません。

私達の目標は、食べ物の防腐剤、人間の抗生物質、環境用の殺虫剤など、人間を共生しているバクテリアを殺すケミカルの使用をやめさせて、温故知新のごとく、食の循環と微生物連鎖を基本にして、人間の体のもととのバランスを修復するために、生命科学の立場から新しい微生物の利用方法を研究開発することです。

人類の誕生以来、人間と共生してきた乳酸菌ですが、本書を通して、人間がその機能をよく理解して有効活用すれば、私達の環境を劇的に改善させることが出来るのがお分かりいただけたいと思います。乳酸菌は、まさに革命的な可能性を秘めていると言えます。

この本は、優れた機能をもつ乳酸菌を紹介するために書いたものではありません。乳酸菌などの微生物を例にとりながら、これらとの共生共存という理念が少しでも人々の間に根付いていくことを願って書きました。

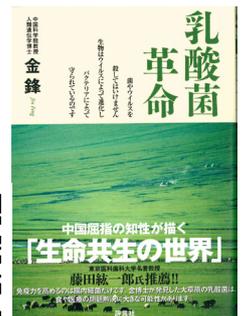
「乳酸菌革命」より抜粋



遊牧世界に暮らす人々  
撮影：西村幹也 (NPO 法人しゃがあ)



「NS 乳酸菌が病気を防ぐ」  
(PHP 刊)



「乳酸菌革命」  
(評言社刊)





お客様の声  
ページ→

※個人の感想であり、効果効能を示すものではありません。

2個、寝る前に、水と一緒に飲んでる。  
1はじめてから1ヶ月かかれました。  
お通じの変化があるという実感はありませんが、  
お腹がぐんぐんとお通じ、朝便秘が出る様になりました。

60代・女性・東京都在住

朝起きた時、朝食前に2カプセル、水かお茶でのんでいます。  
便秘がよくなりました。以前より少しだけ  
軟かい便になった様な気がします。  
朝食後に便秘を感じていたのですが、  
起きてしばらくすると感じるようになりました。

40代・女性・鳥取県在住

## 「大草原の乳酸菌」 お客様の声

答え Q1▼③ Q2▼③ Q3▼③ Q4▼①

Q4：人間の遺伝子の数量は？  
① 約2万個（ミジンコ以下）  
② 約5万個（トモモロこしとほぼ同じ）  
③ 約10万個（小麦とほぼ同じ）

Q3：腸内で作られる免疫の比率？  
① 10%  
② 50%  
③ 80%

Q2：腸内細菌の総重量は？  
① 約1g  
② 約150g  
③ 約1500g

Q1：腸内細菌の数量は？

① 約1兆個  
② 約10兆個  
③ 約100兆個

## らくびおクイズ



「アレルギーの臨床」  
(2021年2月号)  
NS乳酸菌が掲載されました

## メディア掲載



ラクアが推奨する緑化支援品「ラーモン」ともコラボ、アレンジレシピを作っていました。

著者はポンポコ団のキング、1990年5月5日、香川県生まれ。吉本興業所属のお笑いトリオ「ポンポコ団」のツッコミ担当。人気テレビ番組で披露した料理の腕前がスゴすぎるという話題となり大注目。プロ顔負けのスゴ腕テクを持ちながらも、番組で披露する料理は家事初心者でもマネできるものばかり。簡単なのに味は本格派。思わずマネしたくなるアイデア満載のレシピが人気を博している。YouTubeにて自身の料理を紹介する「ポンポコ団公式チャンネル」も配信中。



「パッと激うま☆キングレシピ」(KADOKAWA刊)

## おすすめ書籍

### しゃがあの 日蒙文化交流支援

ラクアが支援している日蒙文化交流活動です。賛助会員を募集しております。



### バンベンの 砂漠緑化支援

ラクアが支援しているモンゴル地方の植林活動です。



### NS乳酸菌で 良質な堆肥づくり

岐阜県高山市でNS乳酸菌を活用した特別な堆肥づくりが行われています。ラクアでは(株)スピリットが推進する持続可能な社会的農業を応援しています。



### 笑顔プロジェクトで 子ども食堂支援

笑顔の自画像イラストを作成することで、作成費用の一部が「子ども食堂食材支援」に使用されます。ぜひ笑顔プロジェクトにご参加ください。



■ 電話でのご注文・お問い合わせ

フリーダイヤル  
**0120-098-529**

※受付時間/9:00~21:00(土日祝日も承ります)

■ ホームページでのご注文・お問い合わせ

大草原の乳酸菌  検索



大草原の乳酸菌



楽Bio通信